

目指すべき姿（将来像）の仮説

- ①現行ビジョンの評価・検証 ⇒継続すべき施策が多い
- ②現行の施策 ⇒現行ビジョンの継続すべき施策に概ね合致して実施
- ③現行ビジョンの施策を総合計画等の施策と照合し基本方針を整理



◎目指すべき姿（将来像）

【豊かな暮らしと産業の持続的な発展を支える活力のあるまち あげお】

◎基本方針

①豊かな暮らしを支える産業振興

- ・いきいきと働き続けられる環境づくり（創業、雇用、労働環境、後継者）
- ・商店と大型商業施設の共存共栄（商店街支援、商店と大型商業施設との連携）
- ・地場農産物に触れる機会の創出（出張販売、学校給食、学校ファーム）
- ・産業観光の推進（体験型観光、オープンファクトリー）

②持続的な発展を支える産業基盤の整備

- ・土地利用の検討（現況調査、補助金・助成金）
- ・事業者（農業者含む）支援
（サポセン、補助金・融資、収益アップ重点化、先端設備等導入）
- ・情報発信の強化（発信サポーター、行政と関係団体との連携）
- ・農地の保全・活用

③にぎわいの創出

- ・交流、連携の促進（産業間、マッチング、活性化有志団体）
- ・各種イベントの展開（既存イベントブラッシュアップ、新規イベント）
- ・上尾ブランドの推進・開発（串ぎょうざ、特産品等）